

災害用備蓄食品を大田区福祉部に寄贈 ～地域福祉への継続的な支援として第 2 回目の寄贈を実施～

空港施設株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：田村 滋朗）は、社会貢献活動の一環として、2025 年 9 月 17 日に大田区福祉部に災害用備蓄品（保存食）を寄贈しましたのでお知らせいたします。

当社グループは災害時に備えた体制を整備しており、その一環として、食料品や飲料水などの災害用備蓄品等を確保し、定期的に更新を行っております。今般、更新対象となった備蓄品を有効活用する取り組みとして、保存食 1,000 食を寄贈しました。当社は大田区福祉部へ 3 回にわたり寄贈を行う予定であり、今回は第 2 回目となります。寄贈した本備蓄品は大田区福祉部を通じて食料支援を必要とする方々へ届けられる予定です。



当社グループではサステナビリティ基本方針において、非常時に備えた危機管理、対策の徹底とコミュニティとの調和・活性化を重要課題として掲げております。今後も持続可能な社会の実現を目指し、災害に対する対策と地域社会貢献活動を継続してまいります。

【寄贈先・寄贈内容】

- 大田区福祉部 アルファ米 1,000 食



以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社 経営戦略課

電話：03-3747-0953（9：00～17：00）

※土日祝日を除く